

令和7年度 福祉人材受入・定着支援研修 外国人も日本人も“働きやすい” 職場をつくる！

—ともに働くためのコミュニケーションのコツと制度改革による影響—

【日時】令和7年8月26日(火) 午後2時～4時30分

介護現場の人材不足が深刻化するなか、外国人介護人材は今や欠かせない存在となっています。しかしその一方で、価値観・文化・宗教・習慣の違いや言葉の壁などから、現場ではさまざまな戸惑いやトラブルも生じています。さらに近年では、技能実習制度の終了や、訪問介護サービスへの外国人職員の参入など、制度改革による今後の影響も見逃せません。この研修で、異文化理解やコミュニケーションのコツ等を学び、外国人も日本人もともに“安心して働き続けられる”職場づくりについて、一緒に考えてみませんか？

【第1部】講師による講演

- ◆異文化理解、外国人職員とのコミュニケーションのコツ
- ◆外国人人材をめぐる制度の変更と現場への影響

講師 Aoyama Hope Academy 副校長
Aoyama Medical Group 日本語教育統括
阿部 卓史 氏

講師や実践報告者に事業所での
困りごとを直接質問できます！

「ラマダン(断食)の時はどんな対応を？」
「利用者やそのご家族と外国人職員の
コミュニケーションに悩んでいます…」
「日本でのマナーや職場内のルールを
誤解なく伝えるためには？」 など…
外国人職員に関することならなんでもOK

【第2部】受け入れ施設による実践報告

- ◆価値観、文化、宗教、習慣の違いとコミュニケーション
- ◆トラブルや摩擦が起きた際の対応

実践報告者 社会福祉法人 親光会 理事
介護老人保健施設 みさき 副施設長
御前 昭年 氏

受講料無料!!

お申込みは先着順です
詳細・申込書は裏面へ

【第3部】受講者・実践報告者の交流会

- ◆「こんな時どうしてる?」「今こういうことに困ってます」
- ◆「これから雇用を検討中、受け入れるうえで心がまえを聞きたい」

外国人人材に関する事業所・施設での悩みを共有しましょう！

SNS でも研修情報発信中

＼X(旧 Twitter)／



＼Facebook／



研修の詳細

- ◆会 場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室
- ◆対 象 者 外国人を雇用している、または雇用に興味のある大阪市内の福祉関係施設・事業所職員
- ◆定 員 20人(先着順)
- ◆受 講 料 無料
- ◆申込方法 FAXまたはホームページからお申込みください。
- ◆申込期限 8月8日(金)午後5時まで(必着)
- ◆受講決定 8月中旬に事業所あて受講通知を郵送します。

※8月19日(火)までに通知が届かない場合はお問い合わせください

◆申込み・問い合わせ先

大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当
〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20
TEL 06-4392-8201 FAX 06-4392-8272
ホームページ <https://wel-osaka.com>

ウェルおおさか



👉HPはこちら👉



令和7年度 福祉人材受入・定着支援研修『外国人も日本人も“働きやすい”職場をつくる!』

～受講申込書～ FAX送信先:06-4392-8272

ふりがな			年齢	福祉業務経験年数(R7年8月1日時点)	
受講者氏名			歳	年	ヵ月
法人名			事業所名		
事業所種別	右の番号 ①高齢者福祉関係 ②障がい児・者福祉関係 ③保育・児童福祉関係 ④生活保護施設 ⑤その他()	職種	右の番号 ①相談職・支援職 ②介護支援専門員 ③介護職 ④保育士 ⑤保健師・看護師 ⑥事務職・管理職 ⑦その他()		
事業所住所	〒			電話番号: FAX番号:	
外国人職員の雇用について	☐ 現在雇用している ※あてはまるもの1つに ☒ してください ☐ 以前は雇用していたが、現在は雇用していない ☐ 今まで雇用したことはない ※外国人職員の雇用について、悩みや困りごと、講師・実践報告者へのご質問があれば記入してください。				
備考	※車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料等が必要な方はその旨をご記入ください。				

※提供していただいた個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等、研修事業の運営のためのみに使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。
※今後、FAXによる情報提供を希望されない場合は、当センターまでご連絡ください。